

なかのSDGsパートナーの取組紹介



1 事業者

(ふりがな) 事業者等名称	(がっこうほうじん にとべぶんかがくえん) 学校法人 新渡戸文化学園
所在地	〒164 - 8638 東京都中野区本町 6 - 38 - 1
ウェブサイトURL	https://nitobebunka.ac.jp/

2 事業概要

<ul style="list-style-type: none"> ●子ども園・小学校・アフタースクール・中学校・高等学校・短大を有し、ウェルビーイングな社会を創る子ども達が育つ、中野区にある総合学園。 ●在籍数は約 1300 人で 1 歳～成人までが新渡戸文化学園で学んでいます。 ●キャンパスは地下鉄丸ノ内線、東高円寺駅が最寄りの本町キャンパスと、JR・地下鉄東西線 中野駅が最寄りの臨検中野キャンパスがあります。 ●初代校長は教育者・国際人・農学博士の 3 つの側面を持つ新渡戸稲造博士。 ●こどもまんなか（全ての主語は子ども達）を志向し、『ハピネスクリエイター』をシンボルとし、自律型学習者・探究学習者・学俗接近を目指している。
--

3 地域課題解決に向けた取組

	SDGs ゴール	地域課題解決に向けた 取組の内容	左記の取組と SDGs との関係
1		学園が有するバード面・ソフト面のリソースを有効活用して、産学官福祉と連携した各種イベントを通して、地域の教育、娯楽、防災、健康、安心な子育てなど、ウェルビーイングな社会の構築の一助となる。	●ターゲット 17・17 マルチステークホルダー・パートナーシップ（効果的なパートナーシップの奨励）
2		将来自律できる人や自分と自分に関連する人を幸せにできる人に育つ環境や経験を提供。教育を通して、社会性の醸成や知識の修得、技能取得などの面で、子ども達に伴走する。	●ターゲット 4・4 経済的自立に必要なスキルを持つ人々を増やす ●ターゲット 4・7 持続可能な開発とグローバル・シチズンシップのための教育
3		数々の社会課題が山積している現代において、自然と調和した持続可能なライフスタイルとは何かを学び、それを浸透させ、社会を変えていく人を応援。	●ターゲット 12・8 持続可能なライフスタイルの理解を広く浸透させる